

## 平成 28 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 28 年 7 月 17 日（日）

開会：午後 3 時 30 分 閉会：午後 5 時 00 分

場所：中上構造改善センター

参加者：男 20 人、女 0 人 計 20 人

町職員：町長、副町長、教育長、総務部長、財政課、政策課

### ○懇談

男性 元気老人サロンのことですが、今、地域見守り会議も含めて、老人の皆さんにもっと話をしたり、集まったりする場を作れるといいなあと話していますが、もしそういうアイデアがあって、何かをするということになったときに、町から予算を出してもらえるのでしょうか。

町長 具体的にどういうことかがわかりませんので、今なんとも答えられえないのですが、何かすごく先進的なことをやっとう、将来、町全体で高齢者がすごく元気になるような取り組みがあったとすれば、それに対して予算をつけるということはあるかもしれません。それは長寿福祉課や我々の中で有効性がわかれば可能性としてあるかもしれませんが、今は何かわかりませんので、今絶対出しますというのはいえません。

男性 水道の配管について、配水用ポリエチレン管というのが耐震で今いいので、铸铁管よりは安く施工できるし塩ビ管を使うより耐震性もあるのでちょっと考えてもらえるといいかなと思います。

総務部長 铸铁管とか色々ありますが、耐震铸铁管といって一度はまったら抜けにくいというものをメーカーが作られています、東員町にはほとんど入っていない状況です。それをするのに先ほど説明させていただきましたが、今後お金がかかります。東員町全部を換えていこうとすると何十年、何十億かかるということで、今現在は部分的にしち使われていません。それを東員町全域に使用していくのが今後の方向性でございます。

男性 ぜひ国の補助金をとってもらって進めていただきたい。

総務部長 東員町は給水単価が 70 円ほどです。補助金は単価 140 円以上でないといつきません。東員町は国の補助金の半分の単価で非常に安いんです。そこまで、料金をあげれば国の補助金を使えるという状況です。補助金については、段階的に料金を上げるなどし

て、考えていかなければならない状況になっています。

町長 要するに町民にとっては補助をとらないほうが良いということになります。

男性 水道工事をしたら料金が上がるのももらえるのではないの。

町長 倍には上げることは考えていませんので、難しいと思います。

男性 新生産業の問題ですが、今日も日曜日ですが朝8時頃から稼働してしまっていて、この時期は網戸にしますんで、特にうるさくてテレビの音も聞こえないです。騒音がひどいです。あと、郵便局の前の町道ですが、ナンバーのないリフトが通っていきます。ナンバーがないということは保険がかけていないので、事故にあったら大変です。行政から指導していただきたい。町道にはパレットを置いて平然としています。ごみ集積所を撤去したんですが、そこへ新生産業の車が無断駐車されています。社長に2日前くらいにあつてどうなっているか聞きましたが、「従業員の車まで管理できない」と言われました。あの道は桑名西高の方も通られますし、ケガがあつてはいけませんので、行政からご指導いただけないかなと思います。

東員町の職員が外車で通勤しているという話を聞いています。東員町の職員さんはそんな給料いいんですか。常識的に考えてもらって、オレンジバスも黒字ではないはずですよ。職員の方がオレンジバスで通うなど手本を見せてくれればいいのかと思います。

町長 新生産業の移転については行政の手続きはすべて終わっていますが、新生産業がなかなかやってくれません。この話は何年かかっているのかと随分厳しく言わしてもらいました。地域の皆さんと我々も含めてみんな、会社に圧力をかけていかなければいけないのかなと思っております。会社の従業員の車の管理は厳しく指導させていただきますし、警察にも相談させていただきたいと思います。

職員の車ですけど、なかなか難しい話で、私は車にこだわらないですが、人によって、こだわるところがありまして、いい車だねっていうと、中古車で買ったんですよとか、別に高いわけではなく、安く買っていたりします。贅沢な乗り方をしているわけではないと私は思っております。一概に外車だから高いんだということはないので、個人の好みもありますので、難しいですが、我々としてもできるだけ贅沢にしないようにしたいとは思っております。

男性 私は川原の三孤子川の下の人間ですが、調整池を見ていたらかなり水が多いんです。それが、横の三孤子川に全部入ってきて、泥水が多いんです。インター工事が始まってから砂がかなりたまっていて、台風シーズンが心配です。県の河川だと思いますが、土砂をとってもらおうよう町から言ってもらおうことはできませんか。

町長

三孤子川の水については、普段水がたまったら、道路の調整池から三孤子川に流れるようになっています。普段は流れているんです。ただ大雨が降って三孤子川が大変だということになったら、調整池から流れるのが止まります。三孤子川の水がひいたときに、調整池から流すようになります。普段三孤子川に水が流れるのは普通だと思っています。大雨が降ったときのほうが、調整池からの流れが止まりますので、三孤子川の水は減ると思います。ただ調整池から泥水がたくさん出てくるというのは気になりますので、それは調べさせまして、県に堆積土砂の撤去を要請したいと思います。

男性

ここは住むところが少ないです。インターができてもっと住むところがあればもっと人が来ると思います。私朝日町の方で働いていますが、あんな低いゼロメートル地帯のようなところでも宅地ができて人が住んでいます。宅地を増やすことと若い人に来てもらえるような魅力的な幼稚園とかがあるといいと思います。1年ほど前に菰野の方の幼稚園で自然と触れ合える、たくましく育てる幼稚園が取り上げられていましたがそのようなことも大事だと思います。宅地を増やす努力をしていただきたいです。

町長

神田と稲部は増えています。これはミニ開発のおかげで、東員町は宅地ができ家が建つとすぐに売ってしまうような状況で人気のある場所です。三和地区は農振農用地で住宅ができない地域で、苦勞していますが、その中でも、今の法律の中でなんとか隙間を見つけて、80戸くらい住宅開発をしていこうと動いています。住宅開発ができればこの地域はかなり人気となる開発ができるのではないかと期待しています。幼稚園の魅力化については、今、国が幼稚園と保育園を一体にした認定保育園を進めていますが、東員町の幼稚園と保育園は10数年ほど前から一体になっています。この施設そのものが、いまどきの形になっております。子育て、教育にはかなり評価もいただいています。神田や稲部は、それもあり入っていただいています。三和地区は宅地開発を進めていますので、そのうち形が見えてくるのではないかと考えております。三和小学校も空き教室が出てきていますので、何とか努力していきたいと考えております。もう一つ今年申請して、来年なんとかしたいのが、学童保育です。今、昔の駐在所に三和の学童保育がありますが狭くなっているのと、イオンができたおかげで、道路を渡るのが危ないので、その反対側に作ろうと考えています。あそこに昔の三和小学校の校舎があって、郷土資料館になっています。耐震の関係もありますので、思い出の場所なので申し訳ありませんが、建物を壊して、そこへ学童保育所を建てさせていただこうという方向で今話を進めています。子どもが育つ環境というのをきちんと作って行って、子育てのいい町というのをもっと磨いていきたいと考えております。

男性

信号沿い、インターへむけていくところにゲートがあって、U字溝が入れていただいております。来月開通しますが、お寺まではコンクリートを打っていただいておりますが、東の方がまだですがどういうふうになるのかお聞きします。

町長 U字溝はあれで終わりです。水処理はして、土砂はその向こうでとめる仕組みになります。神社の鳥居のところで交差してしまして、NEXCO 中日本の計算ではこれで大丈夫だということです。あと道路は町道ですので、町で舗装させていただきます。難しいのはあまり広くすると、車が多く通りますので、できるだけ広くせず、どこかですれ違えるようにしていきたいと思っております。

男性 今の話ですが、U字溝から途切れるところに升をいれてもらっていますが、あそこから用水のところにもものすごい砂利がたまっています。

町長 NEXCO 中日本は、舗装して草が生えた状態を想定すれば土砂はとまると言っています。下までどんどん土砂が下りているのは困るので、建設課に現場を見せて土砂の原因を調べます。

男性 空き家対策の広報を見せていただいて、ネオポリスがひどいかと思ったらそうではないんですね。三和地区が多いんですね。これは町としても対応してもらわないと困るのですが、中上としてどう手が打てるのか、介護施設を持ってくるとか、何か考えてもらいたい。中上の相続人がいない放置されている空き家についても、何かありましたら、教えていただきたい。

町長 中上は農振地ですが、白地が多いです。今開発考えている中に一部中上もありかなとは思っています。南大社には白地がなくて、長深と中上にしかないので、その中で考えていけるのかなと思っています。

空き家については、法的手続きにかかりました。裁判所の判断がいますので、そういう手続きを経てからやっていかねばならないんですが、抵当権もついていて難しい土地です。債権者が動いてくれるといいのですが、それもないので、町が手続きをやり始めました。そのうち解決の方向性が出てくると思います。

男性 災害と介護の問題ですが、家内が4年半あまり、介護が必要な状態になっています。災害にあって避難場所に行く場合、私の家内を連れていくことができないのです。病気の内容によって大衆の中に連れていくわけにいきません。そういう場合の対処法を考えていただきたいと思います。

町長 東員町は少し遅れてしまして、ふれあいセンターや保健福祉センターなどの福祉的な施設はもっています。それを福祉避難所の指定をしていかなければいけないとは思っています。そういう指定をして、そこへ行ってもらうような手続きをとっていかねばならないと思っていますので、早急に対応していきたいし、人によってそれぞれ違いますので、その辺の対策も含め、考えていかなければならないと思っております。

男性 防災の方と話していた時に、中上の人が三和小学校へ行くより、この集会所にいたいという人がいたら、ここでいいと言っていましたけれど。

町長 一時的な避難所としては各自治会の集会所はいいと思います。指定はしていませんが、ありだと思っています。一昨年くらいに特別警報が出た時があります。そのときに各自治会の避難所を一時的に避難所としてお願いしたことがあります。一番近いところの集会所が一時避難所になるのはありだと考えていただいて結構です。遠いところへ行って途中でケガされたり亡くなったりされるよりも近いところで避難していただいた方がいいです。ただ、ここは水が大丈夫かなということがあります。まず員弁川が決壊することはないとは思いますが、三孤子川はあふれる可能性はあります。

男性 人口減少すると税収が落ちてくると思います。行財政改革みたいなものはどう思っていますか。

町長 個人町民税は確実に減ってきています。予測としては、毎年1%ずつ減っていくのではないかなと思っています。今個人町民税が約14億ありますので、毎年1,400万円ずつ減ってくる可能性があります。問題は企業の法人町民税なんですが、波があります。ここ3年くらいは東洋タイヤの業績がよくて、億単位で増えたのですが、国の仕組みとして法人税が増えると地方交付税が約75%減らされます。一時10億を超えていた地方交付税が今7億何千万円です。法人町民税が上がっていくときはいいのですが、下がるときはすぐに地方交付税増額に反映されず、法人町民税と地方交付税が共に減少するというバランスの悪さもあり、今回、財政調整基金というのを取り崩すことになりました。行財政改革には数年前からこれに取り組み補助金の見直しもさせていただきました。色々なところに手をつけて、無駄をなくすことをやらせていただいて、ご批判もいただいています。もう少し見直さなければならぬところもあるかと思いますが、できるだけ増やすということを考えていきたい。我々が今言っているのが、稼げる町になろうと言っています。例えば中部公園は年間17万人ほどの人来ていただいています。お金を落とす仕組みがないです。お金を落とす仕組みを考えるように取り組んでいます。企業誘致もありますが、なかなか土地がないので、少しずつしかやっていきません。内容的に特産品を作るとか、中部公園でお金を落としてもらう仕組みを作るとかを、これからは考えていきたいと思っています。行財政改革も進めていくこともやらなければならないですが、かなり切ってきていますので、限界はあります。できるだけ努力はしていきます。

男性 公園で入場料とかはとれないのか。

町長 開放されていますので、入場料をとるのは難しいと思います。ただお金を使ってもらえるものを作ればもっと稼げると思います。例えばバーベキュー施設で材料も売るとか、

そういうことをやったらどうかと言っています。

男性            釣り堀にするとかね。

町長            それもありかもしれませんね。